

活動名	はんだラボ ～電子工作で光る卵をつくろう～
代表者氏名・所属	西村綾乃:理学専攻 情報科学コース D2
構成員氏名・所属	小島珠貴:理学専攻 情報科学コース M2 椎尾研究室 有志メンバー Rijowarts

私たちは、2017.11.22 に女性向け電子工作ワークショップ「はんだラボ～電子工作で光る卵をつくろう～」を開催いたしました。お茶の水女子大学の大学生や高校生の方、11 人の方に参加していただき、磁石に反応して光る卵型のオブジェクトを作成していただきました。

電子工作と聞くとロボットや車など男性向けのものを思い浮かべる方が多いと思います。また、センサーや回路など普段触れない電子部品に対して苦手意識を持つ女性は多いのではないのでしょうか。一般的に女性にとって電子工作は難しく、興味関心が薄いものになっているのではないかと考え、女性が電子工作に興味を持ち、楽しいと思ってもらえるような企画をしたいと思い、今回のはんだごてワークショップを開催いたしました。

本ワークショップでは、はんだごてを使い、電池、LED ライト、抵抗、リードスイッチをつなげました。それを卵型のカプセルに入れ、磁石に反応して光るオブジェクトを作成しました。飾りつけに、造花やシール、マニキュアを使用したことで、写真にあるような女性らしい制作物になったと考えています。簡単に制作できることを意識し企画したのもあり、参加者にははんだごてを初めて使用する方もいましたが、楽しそうに作業している姿が多く見られました。

企画終了後に参加者の方へアンケートを実施しました。5 段階評価で「ワークショップの満足度」「説明の分かりやすさ」「はんだごてを楽しめたかどうか」を聞いたところ、「ワークショップの満足度」と「説明の分かりやすさ」は満点、「はんだごてを楽しめたかどうか」は平均で 4.6 の評価をいただきました。感想としては「説明が分かりやすかった」「初めての作業で楽しかった」「できあがったものが可愛くて満足」などの意見をいただきました。アンケートの結果から参加者の満足度が高いワークショップを開催できたと感じています。

今回のワークショップを開催したことで、参加者の方に電子工作の楽しさをうまく伝えることができたと考えています。これきっかけに、より理系分野に興味をもってもらえた幸いです。主催者側の私たちにとっても今回の経験はとてもいいものでした。伝える側に回り、参加者の方に喜んでもらう体験をすることで、専攻に対しての理解を深めことができ、電子工作の楽しさを再度確認することができました。今後も、女性の方が理系分野に興味を持ってもらえるような活動を続けていきたいと思いをします。

